

## 広報広聴常任委員会記録

日 時 令和5年7月13日（木曜日）14時50分～15時30分

場 所 議員控室

出席者 工藤委員長、舟見副委員長、阿部委員、佐藤委員、村上委員、村田議長

オブザーバー 金木議員、逢坂議員、小寺議員、磯野議員、平山副議長

事務局 渡辺局長、嶋元係長

工藤委員長

それでは、時間になりましたので、広報広聴常任委員会を始めます。

### 1 インターネット（動画）配信の調査・研究について

工藤委員長

今日のテーマは、インターネット（動画）配信についてであります。

何年も前から議会側としては要望していたことでありまして、これまでの経過について、嶋元係長から取りあえず説明をいただいてから質疑に入りたいと思いますので、よろしくをお願いします。

それでは、今までの経緯を嶋元係長のほうから説明いたします。

嶋元係長 14:51～15:03

それでは、インターネット（動画）配信の調査・研究についてということで、以前から町側と幾度にわたって協議をしてくる中で相互理解を町側と得ていることということで確認なのですが、方式についてはユーチューブを使って、一般質問のみ録画配信をする。こちらをするには無料のユーチューブチャンネルの開設が必要となります。それと、総務課から1人、配信に係る人員を確保してもらうということは町側で了承済みでございます。それと、編集は議会広報広聴常任委員会で行うということは相互で了承済みということで、まず確認できていることが以上の3点となります。

それで、常任委員の方皆さんいらっしゃったのですが、6月23日、定例会終了後に広報編集会議の前に広報広聴常任委員長と議長と事務局で、公式という形ではないですけども、打合せをいたしまして、そこで出た話の要点を今まとめて書いてあるんですけども、行政側としては議会側との対話をもって進めていきたいという考えが示されています。それと、大まかな進め方を決めた上で日程調整をして、なるべく早い段階で実現しましょうというような話になっています。

この23日の段階でどこかのタイミングで常任委員会を開催しようという話だったのですけれども、これは今現在常任委員会を開催してしまして、町側を入れたものとするのであれば、次回のどこかのタイミングで開催するのか、あるいは常任委員会ではなく、何か別の形で開催するのかみたいな形になってくるかと思われまます。

動画での配信が始まったら、今やっている一般質問の音声配信というのは当然必要なのではないかとということで、やめて差し支えないものなのではないかという話をしました。

それと、今まで詰めていない部分は町側にも確認が必要かどうかということで、先ほど申し上げましたユーチューブチャンネルを議会単独で置くものなのか、こちら今までの各配信は町のホームページの中に議会のカテゴリーがありますという状態で行っていたので、そこを何か一緒にやろうかみたいな感じになるのかどうかという部分と、コメント欄のオン、オフですとかもろもろユーチューブの運用面はどうするのかというのを確認が必要かどうかという話もちらっとこの6月23日にしています。

運用の部分でいいますと、令和2年留萌市議会の視察に行ったときの聞き取りでは、規則等もなく、チャンネル上にそういう何かしらの注意事項もなく、広告も普通に見ていけば入る。コメント欄も開放されたままという運用でトラブルがないという説明をされていて、現在の部分も確認したのですが、令和5年現在も運用は変わっていないようです。

羽幌町議会でも現状の一般質問音声配信の運用については、条例、規則等の類いは設けておらず、ただし音声の配信のところに公式の記録ではなく、著作権は議会が保有するものと。目的外の利用と内容の改変はやめてください、無断転載はやめてくださいと、そういった部分をホームページ上に記載しておきまして、これに結局映像がつくだけのものというふうに解釈するのであれば、現状の取扱いで十分という考え方もあると思います。現に令和2年視察先の留萌市でも何の問題もなく運用できていたということですし、今申し上げたとおり変わった様子もないです。

その令和2年の結びというか、話合いの雰囲気としては、あまり難しく考えず、まず始めてみるべきというような話の雰囲気だったと記憶していますし、当時議長として参加された町長も、恐らくこの視察時の印象を持って話をされているのではないかと推察されます。令和2年に視察に行った議員の皆さんは、この辺の話は何となく記憶に残っているのではないかと思います。

続きまして、23日の打合せで新たに意見として上がったものとしては、編集の際に町側も立ち会ってチェックしてもらってもいいのではないかという話が出たのですけれども、今話しました感じでいきますと、現状の一般質問音声配信においても町側のチェックというのは受けておらず、休憩とか空白のような部分を事務局のほうで切ってアップしているという現状がございますので、こちらもその音声と同じ考え方をするのであれ

ば、町のチェックは不要と考えて差し支えないのかもしれませんが。

前段として、町側と事務局とで話している感じ、雰囲気の話になってしまうのですが、総じて運用方法云々について、町側が積極的に介入してどうのという雰囲気ではなく、あくまでも令和5年度の予算要求の部分で本年度からインターネット配信を開始するのであれば、その分の予算は要求してみてくださいという感じで、そのほかに町が協力する部分としては、以前から話している人員配置というところのみを今考えているという雰囲気だと思われます。

それで、今6月23日の話をしたのですが、この打合せの後、町側の担当部局に広報広聴常任委員会開催したいということで伝えに行ったところ、常任委員会という形ではなく、1月にやったような打合せみたいなものがあるという話が町側からあって、次回、例えば別の委員会などがあつたときに集まるタイミングで開催しようという話になっておりました。

それで、7月6日木曜日に地域振興課長が事務局のほうに来局して、この話しをされた中で、配信についてはかねてからの議会の要望事項であり、前期までに大まかな道筋はついているよねという確認をされていて、改めて町から説明員として説明するような内容でもなく、次回委員会、今日の委員会で整理したものを町側に伝えるような形ではどうかという提案がありまして、委員長と相談した上で今日の委員会には出席を求めているという形になっています。町側の確認事項としましては、町として、議会ではどのタイミングで予算要求をして実際に導入したいというふうに考えているのか確認したいということをおっしゃられていました。議会側でそのやり方を吟味した上で次年度からの開始、検討しているみたいな雰囲気の話もその前段でというか、この期間の中であつた気がするのだけでも、そこら辺実際いつからやるのだということを確認したいということをおっしゃっていました。

一応その導入時期ということを町に伝える必要があると思われるのですが、今米印、導入時期のパターンとして想定されそうなものを取りあえず4つ上げてみました。1つ目が当初予算要求した形のまま、9月定例会で補正予算要求して、予算がつけば12月定例会から開始する。2つ目が、同じく当初の形のまま、12月定例会までに補正予算を要求して、つけば3月の定例会から開始。3つ目が、運用方法だとか内容について再度協議した上で、次年度予算要求、次年度開始。4つ目が、何としてでも9月定例会から始めてしまう。

今4つが想定されるかなと思うのですが、現実的には今説明した中だと1番か2番がベターと思われます。年度内に取りかかるための、そこに向けてまずは補正予算を要求して、予算の確定後、速やかに開始できるように形を整えるというか、そういう形でどうかというふうに考えます。

③に関しては、町側としてはあくまでも今まであつた形をそのままスライドでやる場

合を想定している話なので、そもそも違うやり方という意見もあるかもしれないのですが、昨年度の予算要求額の範囲内で、本年度再検討してみますかという話を町側からいただいている立場なので、年度内であえてやらないという選択をするのであれば、それなりにしっかりした説明は必要になると思います。

④に関しては、単純に日程的に厳しい部分があるということで、もう少し各自に知見等も必要であると考えられますし、今年は8月末の管内議員研修まで議員全員出るような事業含む事業はコンスタントに詰まっていることも鑑みまして、9月以降年度中に修練というかそういう時間、期間も取った上で年度内に開始する方法と考えるならば、9月から何が何でも始めるというのでなくてもいいのかなというふうにまとめております。事務局からの説明は以上でございます。

工藤委員長

ありがとうございました。

今説明あったように、今日はまず何月の定例会の一般質問からインターネット中継を始めるかという、これを委員会の中で協議して、今日は決めていきたいと思います。

まず、委員の皆さんで意見ありましたら述べていただきたい。お願いします。

— 主な協議内容等（質疑） — 15:03～15:30

村田議長      ざっくりばらんに言うと、12月か3月からという1番か2番どちらかで、議会側としての考え方は今まで要求していた形で、カメラの値段が上がったということは聞いていますが、あまり予算もなるべくかけないでやるという形で取りあえずまずはスタートするというのでいいのかなと。どちらかだと思います。

佐藤委員      ユーチューブのやつと機材関係というのは全部……

渡辺局長      これは、見積りを取ってあるので、発注すると、それから店側も発注して納める段取り。

佐藤委員      すぐ来るのだ。

渡辺局長      すぐとは言えないかもしれないけれども、1番の案でいくと12月の定例会には十分余裕を持って間に合うと思います。

佐藤委員 方法としては、それだけの機械関係を全て入れて、例えば前にも言っていたのだけど、果たしてユーチューブにして、先ほども話していたように、本当に議員の皆さんはいいのか、いろいろと問題点などないのか。また、ユーチューブのやり方として、例えば試験的にカメラ1つでもあれば、すぐその場で撮って、修正なしにユーチューブはいくらでも作れて、配信をすることは簡単にできることはできるのですが、その辺本当に議員の皆さんが大丈夫ということであるのであればいいのだけれど。また町側が、どれぐらいの人に必要性があると考えているのか。今になってこういう話もおかしいのかもしれないが。

阿部委員 今佐藤委員のほうからもありましたように、ユーチューブでいいのかどうかという部分でいきますと、前期の中である程度、議会としての総意だということで、インターネット（動画）配信についてはこれまで予算要求をしてきていたと思いますので、新人、佐藤議員、村上議員以外の方はユーチューブで配信するということはある程度了解してくれているのかなと思います。

もう一つは、気になる部分で、7月6日の地域振興課長が来たときに、やはり議会側として、ユーチューブで配信するのは当然決まっていることだとは思いますが、やはりやり方という部分がある程度吟味していただきたいということですので、ある程度中、どういった作業をして、どういった形で配信していくのかということもある程度考えていかないと、その準備がまずできていなかったら、9月補正にも当然間に合わないと思いますし、その辺やっぱりある程度広報広聴の中で改めて確認も含めて話し合ったほうがいいのかなどは思いますので、配信までの流れというのを係長のほうから、もし分かれば。撮って、どういった動画編集をして、ユーチューブにアップするという流れをもう一度説明してもらえれば、流れも分かるのかなと思いますので、すみませんけれども、よろしくをお願いします。

嶋元係長 カメラ3台持って、3台をパソコンで機械かませて集めて、このパソコン上に全データをまず録画したものを、今度このパソコンに入れた編集するソフトで休憩時間とか、あまりないのですけれども、訂正が必要な発言などあったときに、その訂正とかあれば、そういう部分を編集で削

って、今音声もそうですけれども、各議員ごとの動画にして、それを編集したものを今度ユーチューブ用のサイズに落とし込んで、落とし込んだものを今度ユーチューブのほうにアップするという、多分作業としてはそういうものになってくると思います。

阿部委員 今係長のほうから音声配信と同じ1人ずつという話もありましたけれども、留萌市議会のちょうど今見ていたのですけれども、留萌市議会と天塩町議会のユーチューブが配信されていますので、それを見ると通してやっているのです。暫時休憩、お昼休みの休憩とかを切っているぐらいで、あと議員の入れ替わりを切っているぐらいで。それをやったほうが、もっと楽になるのかなと思いますけれども、その辺はどうなのですか。

嶋元係長 そこまで多分細かい話はしていなかったもので、それであれば本当に暫時休憩と休憩時間を切って、あとはそのままぽんと載せてしまうだけなので、作業は大分省けると思います。

阿部委員 慣れてきたら、最初係長言ったように1人ずつにやったほうが、見る人に見れば見やすいですよ。移動しなくてもいい、ずらさなくてもいいから。その辺も、まず最初はやりやすい形からやっていったほうがいいのか。あと、委員長、副委員長で話をしてもらいながらやったほうがいいのか。と思います。

村田議長 町民が見るのに、やっぱり町のホームページに議会というところがあって、そこに一応今は全て議事録からみんな載っているんで、そこに行けば見られるのだという、今の音声と同じように。あの形を取って、今言ったようになるべく最低限の作業量で済むようにして、いつからというのにまた戻るのだけれども、今25日に臨時会も一応予定としてはあるから、予算要求を早い段階でして、機材が来た中で、では機材が来たからすぐできるかという、またそれも不確定要素があるから、取りあえずは予算要求して、必ず9月定例会から始めるのではなくて、機材来てから一回そういう練習をして、本番は12月からやるとか、駄目だったら本番は3月からでもいいのですけれども、そこら辺は期間延ばしたほうがいいのか。要は、4回の定例会のどこかで予算要求したら、次の定

例会から本番始めるというのをあまりこだわらなくていいのかなという気がする。

工藤委員長 取りあえずは、町側に予算要求することの中にやはりいつからというのを入れておかないといけないので、私としては1番の9月定例会で補正をしてもらって、12月からスタートという、この線でこの部分を決めて、今日のこの委員会で決めてしまいたいと思うのですけれども、これについては皆さんどうでしょうか。

村田議長 今言ったのですが、9月定例会まで出さないのではなく、もう見積書も全部できて、要は行政側も持っているわけだから、間に合うのだったら臨時会に出して、9月の定例会までには来るかどうか分からないけれど、今委員長が言ったようにスタートは12月の定例会としたいとはっきりしておいて、その期間見たほうがいいのではないのかなと自分はさっき言ったので。

工藤委員長 9月の定例会でというのが、スムーズでいいのかなと私は思う。

村田議長 予算要求するのはね。

工藤委員長 はい。あまり、町側にも無理にならないやり方かなと思うのですが。

阿部委員 議長が多分言いたかったのは、9月定例会で補正通って、無理して12月ではないですね。例えばそれが3月からの配信でもいいし、次年度になってからでもいいし、まず機材を購入するに当たって、このときまた金額変わるかもしれないから、早く買えるなら買ったほうが良いということなので、配信については各委員の中でもある程度の共通の認識というものも持っていないといけないですし、配信するに当たって、当然のルールというものも、規則とかそういうのは作らなくても、こういう発言をつけてくださいというのもある程度は作っておかなければならないと思いますので、そういった部分の準備ができれば動画配信をするという考えでいいのかなとは私は思っています。

舟見副委員長 僕も今議長や阿部委員が言われた意見に賛成いたします。要するに予算要求しておいて、少し余裕を見たほうが良いということには必要だと思います。

村上委員 ユーチューブではなくて、町のホームページとなった場合に、町のホームページ、サーバーのほうの容量というのは問題ないのですか。

嶋元係長 町のホームページに動画を載せるというのは容量的に無理なので、ユーチューブに載せるとするならば、羽幌町のユーチューブチャンネルみたいなものを、例えば羽幌町のほうと議会のほうで協議をして一緒にやらないかみたいな流れの話をするのか、いや、議会は議会でやりなさいという話になるのかは、今後話をしてからの協議になると思うのですけれども、その辺をどう考えるかということも出てくると思います。

阿部委員 今の話の流れの中で、その他にはなるのですけれども、今係長言ったように町のほうで、村上委員言ったように動画、ユーチューブをそこに載せること自体は容量的に無理なのかな。張りつけて、そこに飛ばせば全然問題ないのですが、トップのところにはぼんとやるのは難しいとは思いますが、例えば広報広聴常任委員会として今後町側と、今回のインターネットの動画配信と変わりますけれども、やはり何らかの形で、もう時代はそういった動画配信になってきていますので、この常任委員会から町側に投げかけるのがいいのか、それぞれの議員が議会活動としてやればいいのか、議員活動としてやればいいのか、やはりそういった動画をどんどん、どんどん使って、動きのある部分を使って、例えば町のお知らせ、広報広聴という部分ですね、町側のそういった部分も今後町側にも伝えながら、訴えながら、議会としても動画配信を進めるし、町のほうとしても何らかのことをやっていただければということを書いていくのも、また一つなのかなとも思いますので、全て広報で言うということではないですけれども、そういったこともまた一つなのかなと思います。

工藤委員長 そうしたら、実際にどのようにして載せるのかというのは、町側と委員会として協議していくという形に。



阿部委員 要は、議会の中の、町のホームページの中の議会のところをクリックして、その中にユーチューブ配信はこちらからとクリックしてというふうにすれば、普通にユーチューブに飛ぶような感じになると思うので、そっちのほうが容量的には……。町側は、多分ずっとそれをイメージしてやっていたとは思っているので、それでいいのかなとは思いますが。

工藤委員長 そうしたら、9月定例会の補正をしていただくという、そういう流れで進めていきます。  
あと、そのほかに何か意見ありましたらお願いします。

村田議長 9月に補正とは言ったけれども、ではいつから開始するということも決めなければならないので。

工藤委員長 早ければ12月ということで。

村田議長 そうであれば、試験的に何もできないのでは。一発勝負だよ。

工藤委員長 12月を試験にする。

村田議長 試験にして、3月から本番に行くというふうに。

舟見副委員長 それで、さっきから村田議長、阿部委員が言っていたのは、予算要求は早めにしておいて、余裕見てやりましょうと、こういう話ですよ。

阿部委員 例えば試験配信をしたかったら、いきなり一般質問を流すのでなくて、例えば議長の羽幌町議会の紹介みたいな感じで、ショート動画でもいいかな。ぽんとそれでやって、ちゃんと流れているかどうかを確認しても、そういうこともできる。

工藤委員長 暫時休憩します。

(休憩 15:22～15:29)

工藤委員長 休憩前に続いて委員会を進めていきます。  
そのほか何かある方おりますか。(なし。の声) それでは、9月に予算要求して、準備というか、試し撮りの期間を置いて進めていくことで決定いたしましたので、それで町側のほうに申出をしていきます。この流れで進めていきますので、よろしくをお願いします。  
以上で今日の委員会を終わります。ありがとうございました。